



シオッピー
(しおいりナビゲーター)
チキュウジンの調査で、
汐入にやってきた宇宙人。
頭のアンテナで地域の
情報をキャッチする!

東京都議会議員 公明党荒川総支部長
鈴木かんたろう

▶ Web
www.kantarou.net
▶ Facebook
kantarou.suzuki.73



足立の花火

音楽花火があるので、ぜひとも正面会場に陣取りたいところ。

ゆったり見たいならば、ちよっと歩いて荒川区側の対岸がベスト。こちらは、花火開催中でもシートを敷けるくらいのすき具合で

見ることができるかも。浴衣を着てるときはオススメです!

音楽花火は首都圏の大会にしてはかなりワイド。ナイアガラも迫力があります。音楽連動花火が美しい!

◆日時:平成25年7月20日(土)
19:30~20:30

◆開催場所:荒川河川敷(東京メトロ千代田線鉄橋~西新井橋間)

◆打ち上げ数:12000発



どこの会場も、混雑が予想されるね! 待ち合わせはできるだけわかりやすいところにした方がいいね!



江戸川区花火大会

8つのテーマに分かれて花火を打ち上げる音楽連動花火が特徴。鍵屋の質の高い花火と、音楽の連動性は大に見所となります。オープニングの5秒で1000発のスターメインは大迫力!

◆日時:平成25年8月3日(土)
19:15~20:30

◆開催場所:江戸川河川敷(都立篠崎公園先)
◆打ち上げ数:14000発

東京湾大華火祭

東京湾岸上に打ち上げられる花火大会。注目は1.5尺玉10発に100発の尺玉で、東京の夜景に大輪の花が咲き誇ります。

◆日時:平成25年8月10日(土)
19:00~(予定)

◆開催場所:晴海会場(中央区立晴海運動場およびその周辺)
◆打ち上げ数:12000発

楽しみ方は色々。
今回のしおいり版では

夜空を彩る花火

夏の花は
夜空に咲く

家族と一緒に、友達と一緒に、
空と人の心を輝かせる、夏の風物詩「花火大会」。

荒川区近辺で行われる

花火大会の情報を特集いたします。

是非、足を運んで夏を満喫してください!

隅田川花火大会

1733年に始まった「両国川開き花火大会」を継承する、伝統、格式ともに関東随一の花火大会。2つの会場に分けて打ち上げられます。第1会場では、花火コンクールが行われ、職人技を競いあいます。フィナーレの連発ではまぶしいぐらいに夜空が白く輝くのも見所の1つ。

また、東京スカイツリーと花火とのコラボが、新たな見所。ダブルで楽しみたければ、荒川区側からの観賞がオススメです。



◆日時:平成25年7月27日(土)
19:05~20:30

◆開催場所:
第1会場 桜橋下流 ~ 言問橋上流
第2会場 駒形橋下流 ~ 厩橋上流

◆打ち上げ数:
第1会場 約11000発
第2会場 約11500発

葛飾納涼花火大会

観客席から打ち上げ場所が近いので、都内でも屈指の臨場感満点の花火をご覧ください。下町情緒たっぷりの街並みとの競演に、格別な江戸の夏の風物詩を楽しむことができます。

◆日時:平成25年7月23日(火)
19:20~20:20

◆開催場所:葛飾区柴又野球場
◆打ち上げ数:12000発

江東花火大会

打上げ場所と会場の荒川・砂町水辺公園までは、わずか150mしか離れていないので、臨場感・迫力は満点です。また、花火が川面に映えて納涼感もたっぷりです。

◆日時:平成25年8月1日(木)
19:30~20:30

◆開催場所:荒川・砂町水辺公園
◆打ち上げ数:4000発

続 汐入 はこんなに 便利 になりました！

Before
防犯カメラ設置で
治安を守れ！

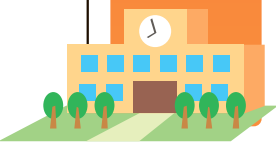


Before
放火など犯罪が多発
After
「治安のいい地域」に

再開発初期には犯罪も多く、放火も相次いだ汐入。同じマンションの住民どうしでも顔を合わせることは意外と少なく、もし不審者が来ても見ただけではそれとわからない。

不安の声を耳にした公明党は、町会、区議会議員、鈴木かんたろうの素早い連携プレーで、地域の各所に防犯カメラを設置。青パト(安心・安全パトロールカー)も頻繁に巡回するようになった。かつての暗い街並みは新。汐入は今「治安のいい地域」と評判だ。

半世紀ぶりに
小学校新設！



Before
児童が急増
汐入小学校がパンク寸前
After
8階建て
汐入東小学校が開校

第四瑞光小学校と第五瑞光小学校が統合する形で開校した汐入小学校。しかし予想をはるかに超える入学希望者に「いずれ教室が足りなくなる」との声。

よりよい教育環境を提供できるように走り回った鈴木かんたろう。敷地内に専用グラウンドを設置できないと聞くと、都立汐入公園を校庭として利用できるよう都の担当部署と調整。いずれ生徒数が減少しても、老人介護施設に転用できるように設計し、未来を見据えた街づくりを推進した。その結果、平成22年4月、8階建ての汐入東小学校が開校。荒川区では約半世紀ぶりの小学校新設となった。

水と緑が輝く「住みたい街・汐入」。
この汐入の発展に長きに渡り関わり続けた都議会議員・鈴木かんたろう。良き伝統はそのままに、災害に強い安心・安全の街づくりを！
鈴木かんたろうが汐入に残した実績を紹介します。

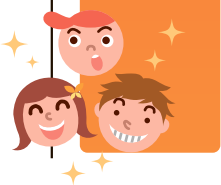


写真：東京都再開発事務所



Shioiri Before After

子育てを
全力で応援！
Before
少ない保育施設
区外へ通う子どもも
After
父母から人気の
こども園を設立



南千住マジック―子育てしやすい汐入に住むと、もう一人子どもが欲しくなる現象を、誰かがそう名付けたという。一方で、保育園や幼稚園の不足は深刻な課題。公明党は、父母から人気の、短中長時間の保育を行う「汐入こども園」の設立に尽力した。また、子案ずる母の何気ない一言をきっかけに、交通量が多い区立南千住さくら保育園前の交差点に信号機を設置。親子の笑顔を守るため、鈴木かんたろうは今日も荒川を走る。

Thank you 鈴木かんたろう！

多目的広場存続に奮闘
荒川区少年野球連盟会長
坂本好男さん

少年野球やサッカーが行われる都立汐入公園。実は多目的広場に、別の施設を作ろうという計画が持ち上がったことがあるんです。管理にあたり、空き地は好ましくないといいことが理由でした。慌てて鈴木かんたろう都議に相談したところ、都議は「これから日本を背負って立つ青少年から、元気に身体を動かせる場所を奪ってはいけない」と言って、計画見直しを訴えるために各行政機関へ奔走してくださったのです。その結果、広々としたスペースが残り、さらに立派な設備まで作っていただいて、今でも子どもたちが元気に運動することができるとですよ。

荒川区役所5階 公明党控室 ☎ 03-3802-3111 内線 3636・3637

暮らしの 相談窓口	都議会議員	鈴木かんたろう		
	区議会議員	萩野 勝 吉田 詠子	中村尚郎 松田智子	保坂正仁 菊地秀信